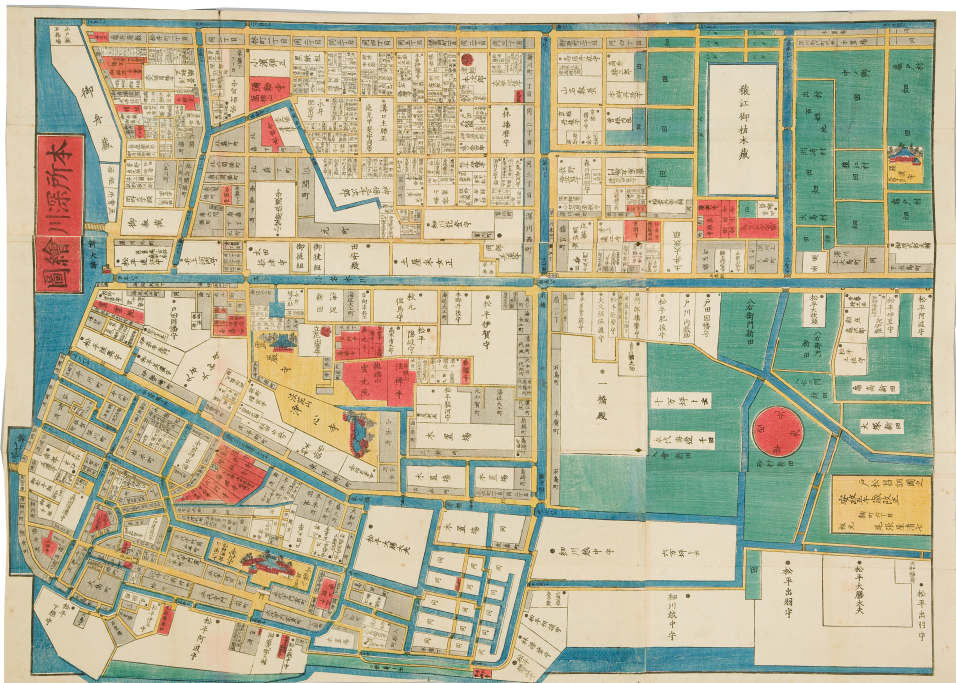




平成 29 年度 深川江戸資料館 講座  
「深川を知る」

# 時代小説と深川

講師 文芸評論家 末國 善己ほか



時代小説のなかで**深川地域**は、作品の  
舞台として数多く描かれています。  
本講座では **時代小説と深川** について…

**時代小説の歴史**

**深川ゆかりの作家や作品**

などを中心にご紹介します。

▶「本所深川絵図」安政 5 年（1858） 館蔵

【期 間】 平成 30 年 2 月 16 日（金）～平成 30 年 3 月 9 日（金）

【曜 日】 金曜日

【時 間】 14:00 ～ 15:30

【会 場】 深川江戸資料館 レクホール

【料 金】 受講料 3,800 円（全 4 回分）  
教材費 200 円（全 4 回分） \*資料代など

【定 員】 60 名

【日程・内容】 裏面をご覧ください。

【申込方法】 深川江戸資料館窓口、電話にて先着順で受付いたします。\*1 月 10 日（水）～  
（※定員になり次第、受付を終了いたします。）

【講座番号】 230595

◇お申込み・お問い合わせ◇ （受付時間 9:00 ～ 17:00）

江東区深川江戸資料館

〒135-0021 東京都江東区白河 1-3-28

TEL 03(3630)8625 FAX 03(3820)4379

主催：公益財団法人 江東区文化コミュニティ財団 / 江東区深川江戸資料館

◇日程・内容◇

講座日	テーマ	講師
2月16日(金)	時代小説とは —歴史と読みどころ—	末國善己 (文芸評論家)
2月23日(金)	深川と時代小説 —作家と作品—	細谷正充 (文芸評論家)
3月2日(金)	深川ゆかりの作家は語る	西條奈加 (作家)
3月9日(金)	池波正太郎と深川	鶴松房治 (池波正太郎記念文庫・指導員)

\*日程・内容が変更となる場合がございます。  
あらかじめ、ご了承ください。

◇講師紹介◇

末國善己

1968年、広島県生まれ。明治大学卒、専修大学大学院博士後期課程単位取得中退。時代小説、探偵小説を中心に、幅広く文芸評論を執筆。おもな著書に『時代小説で読む日本史』『夜の日本史』『読み出したら止まらない!時代小説 マストリード100』など。『山本周五郎探偵小説全集』『岡本綺堂探偵小説全集』などの全集やアンソロジーの編著も数多く手がける。

細谷正充

1963年、埼玉県生まれ。書店勤務のかたわら書評などを手がけたのち、独立。時代小説、ミステリーなど、エンターテインメント作品を中心に、書評、解説を手がけ、アンソロジストとしても活躍。主な著書に『松本清張を読む』(ベスト新書)、『必殺技の戦後史』(双葉新書)、『面白いほどよくわかる時代小説名作100』(日本文芸社)など。

西條奈加

1964年、北海道生まれ。都内英語専門学校卒業。2005年、『金春屋ゴメス』で「日本ファンタジーノベル大賞」大賞を受賞。2012年『涅槃の雪』で中山義秀文学賞、2015年『まるまるの毬』で吉川英治文学新人賞を受賞。主な著書に『金春屋ゴメス 異人村阿片奇譚』『烏金』『善人長屋』『恋細工』『千年鬼』『睦月童』『九十九藤』など。

鶴松房治

1947年生まれ。明治大学文学部・演劇学専攻卒業後、劇団新国劇に入団。池波正太郎作品の演出助手等を務める。退団後、池波正太郎の私的なアシスタントを15年間にわたって務め、没後は資料の整理や作品の管理にあたり、池波正太郎記念文庫、池波正太郎真田太平記館の設立準備を進め、両館の指導員、また池波作品に関する講座の講師として、各地で作品紹介等を行っている。

公益財団法人 江東区文化コミュニティ財団

江東区深川江戸資料館

〒135-0021 東京都江東区白河1-3-28  
TEL 03-3630-8625 FAX 03-3820-4379  
ホームページ <https://www.kcf.or.jp/fukagawa/>  
開館時間: 9:30~17:00(最終入館16:30)  
休館日: 第2・4月曜日(祝日の場合は開館)  
観覧料: 大人400円、小中学生50円

\*特別展・常設展共通

●交通案内

- 都営地下鉄大江戸線・東京メトロ半蔵門線 清澄白河駅下車(徒歩3分)
- 都営バス 門33系統清澄庭園前下車(徒歩3分)
- 都営バス 秋26系統清澄白河駅下車(徒歩4分)

